



発行者
諫早市立真城中学校
校長 山内 昇

学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。（徳育）
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。（知育）
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。（体育）

○ 1学期が終了しました。

「輝継」のスローガンのもとスタートした令和7年度の1学期が今日で終了します。体育大会や市中総体、生徒総会、職場体験学習など、様々な取組の中で生徒たちが大きく成長する姿をみることができたことが大きな喜びです。保護者の皆様や地域の方々に支えられながら充実した教育活動ができていることに感謝いたします。

明日からの夏季休業では、家庭や地域で過ごす時間が増えることとなります。世界を構成する基盤となる家庭、そのつながりによって生まれる地域社会の力を高めることは、明るく安心して暮らすことのできる社会の実現に向けて何より重要なことです。生徒たちにも、家庭や地域について考える機会としてほしいと願っています。

☆1学期終業式 校長の言葉より（一部抜粋）

今日で1学期が終わります。「節目」の日です。

私は4月の始業式で、2・3年生のみなさんには、「その日は必ず来る」という話しをしました。体育大会や中総体など、皆さんにとって大事な「その日」がいくつもあったと思います。

1年生の入学式では、一つ目にこの3年間で今後の人生の礎となるしっかりとした基礎をつくってほしい。ただし、「小さなことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道である」とお話をしました。

1学期を振り返ると、どうだったでしょうか？

1年生は、中学生としての基礎が身に付きつつあると感じました。生徒総会で、上級生を相手に堂々と意見を述べる姿が頼もしかったです。

2年生は、先日の職場体験学習の感想を読ませていただきましたが、自分の活動のことだけでなく、お世話になった職場の方々や、笑顔を返してくれたお客様への感謝の気持ち、さらには、職場体験学習を実施してもらったことへの感謝を表す姿に、人としての大きな成長を感じました。

3年生は、体育大会をリーダーとして引っ張り、中総体では部の中心として活躍し、先日の総合的な学習の時間の発表会では、「世界に目を向けたテーマ」のスケールの大きさに、先輩としてのあるべき姿を、1・2年生に示しました。「夢に向かって、どんなことがあっても諦めず立ち向かいたい。夢を叶えようとする壁が絶対出てくるから、そこで諦めずに乗り越えたい。」という感想を書いた人もいました。3年生の力強さは、今の真城中の「輝き」そのものだと感じています。

長期の夏休みで大切にしてほしい三つのこと

- ・一つ目 「かけがえのない命を大切にする」
- ・二つ目 「目標に向かって自分を伸ばす」
- ・三つ目 「家族や地域との絆を深める」

長い休みだからこそできる活動を自分の計画に入れ、気分転換も図りながら、実りある夏休みにしてほしいと思います。2学期に、元気にそしてたくましく成長した生徒のみなさんの姿を、見ることができると楽しみにしています。

○ 1学期終業式 生徒代表のことは

リモート配信で行われた1学期終業式で、4名の代表生徒が1学期の反省を述べました。今回は、3年生代表の石本さんと生徒会代表の平野くんの言葉を紹介します。



☆ 3年生代表 石本さん

私たちは今年度、最高学年となり行事や日々の生活を今まで以上に頑張ってきました。

1学期を終えて成長したことが二つあります。

一つ目は、五月に行われた体育大会での変化です。今年は私たちが学校を引っ張っていく番になりました。最初は先生方に指示されて動くことが多くありました。しかし、全体練習を重ねていくうちにみんなで声を掛け合うようになり、どの学年よりも早く動いたり、他学年の手本となる姿に近づいていきました。体育大会を通して、最高学年という自覚が芽生え、普段の生活でも自分たちが行動で示さなければいけない、という心構えになりました。

二つ目は、勉強に取り組む姿勢です。私のクラスでは、帰りの会の時に日直の人がスピーチをしています。テーマが「6月に頑張りたいこと」だった時にはクラスのほとんどの人が「勉強」という目標を発表するほど勉強しなければいけないと実感してきました。また、高校のオープンスクールや学校説明会に参加していくなかで、行きたい高校が明確になってきました。そこで、自分の進路実現のため、もっと様々なことを頑張らなければいけないと感じました。

「夏を制するものは受験を制す」という言葉があります。それほど、私たち受験生にとって夏休みは重要な時期です。今までの夏休みとは違い、勉強に力を入れなければいけません。一日一日を大切に過ごし、自分の進路実現に近づくことのできる充実した夏休みにしたいです。

そして、2学期は自信を持ってスタートし、お互いに切磋琢磨し合い、成長できる2学期にしたいです。

☆ 生徒会代表 平野くん

皆さん、いよいよ明日から夏休みです。

1学期はどのように過ごしたでしょうか。この1学期は様々な行事を通して、生徒一人一人が輝く真城中を意識して生活することができたと思います。

その大きな理由の一つに5月に行われた「体育大会」があります。体育大会では3年生を中心に生徒全員が「絶対に体育大会を成功させる」という思いを一心に練習から本番まで全力で取り組んでいたと思います。それは競技だけではなく自分の係活動や応援に全力で取り組んでいる姿からも感じることができました。

また、先日に行われた「生徒総会」ではたくさんの貴重な意見ありがとうございました。皆さんの提案をもとに、よりよい真城中学校にするために、生徒会で話し合いを行っていきます。

さて、2年生の皆さんは「職場体験」はどうでしたか。実際に仕事を行い、仕事の大変さと仕事の大切さを知ることができたのではないのでしょうか。

1学期は、様々な行事があり、生徒一人一人が成長できるタイミングがたくさんありました。2学期も「合唱発表会」や「修学旅行」などの大きな行事があります。

生徒全員で輝く真城中を築いていきましょう。

そして、いよいよ明日から夏休みです。皆さんはどんな夏休みにしたいですか。3年生は、受験勉強に励み、少しでも学力を伸ばす夏にしていきたいと思います。

1・2年生の皆さんは、部活動練習や生活リズムに気を付けて過ごしましょう。

そして、事故や事件、熱中症や大雨などにも気を付けながら、後悔の残らない充実した夏休みにし、真城中生徒全員で2学期を迎えましょう。

○ 長崎県中総体激励式

1学期終業式の前
に、県中総体激励式を
行いました。今年度
は、14名の選手が本
校から出場します。今
年度は、全国大会開催
の関係で、競技ごとに



日程が異なりますが、自分の力を存分に発揮して、悔いの残らない大会とすることを願っています。また、県大会を目指して頑張った真城中の仲間や、諫早市内のライバルも応援しているはずです。多くの人たちから支えられていることを忘れないでほしいと思います。

また、クラブチームからも体操競技で江島さんが出場します。体操は諫早市の看板種目です。ぜひ頑張ってください。

☆ 県中総体に出場する選手を紹介します。(敬称略)

● 水泳部 (6名) 19日、20日 長崎市

山下 (3年)、川崎 (3年)

峯 (2年)、黒木 (2年)

川崎 (1年)、松井 (1年)

● 陸上部 (1名) 26日 諫早市

鳥巢 (2年)

● バドミントン部 (7名) 28日 佐世保市

川久保 (3年)、坂井 (3年)

河波 (3年)、西崎 (3年)

針尾 (3年)、石本 (3年)

酒井 (3年)

○ 体操競技 (1名) 26日 長崎市

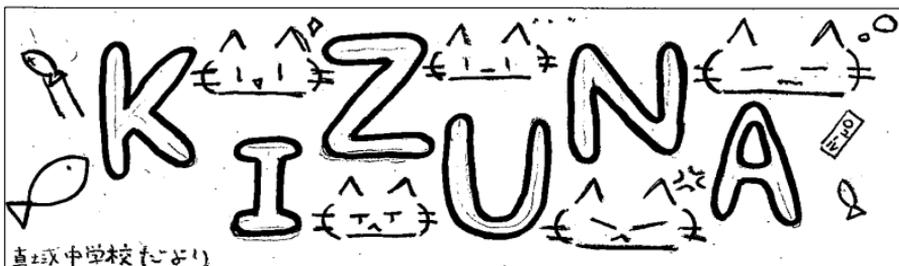
江島 (3年)

○ 今日の給食 (18日)

1学期最後の給食は、夏野菜カレー、アーモンドサラダ、ムース、でした。月に1回しかないカレーの日を終業式に持ってくるとは、粋(いき)な計らいだと感じました。残食もほと



んどなく、生徒たちも笑顔で給食を食べていました。この1学期にかなりの頻度で給食を紹介してきました。中学生にとって大事な成長期、自分自身の身体をつくる栄養や活動するエネルギーは、毎日の食事から摂取しています。給食は、バランスを考えられたひとつのお手本です。明日からの夏休みも、給食のメニューを思い出しながら、バランスの取れた食生活を心がけてほしいと思います。



今回の「輝継」のタイトルは、1年1組の高井さんの作品です。一目で「ネコ」が好きなのだということが伝わります。いろいろな表情が可愛いですね！夏休みを前に、ほのぼのとした気持ちにさせてくれるタイトルでした。どんどん新しいタイトルが届いています。本当にありがとうございます。